

04 令和元年度事業計画

令和元年度 全道各競技別交流大会の予定 全国大会目指して頑張ってください!!

大会名	期日	会場
第34回北海道スポーツ少年団軟式野球交流大会	7月13日～15日	旭川市:旭川ドリームスタジアム
第2回北海道スポーツ少年団バドミントン交流大会	7月13日	札幌市:北海道立総合体育センター
第3回北海道スポーツ少年団空手道交流大会	10月22日	千歳市:千歳市スポーツセンター
第43回全日本少年サッカー大会北海道大会	10月12日～14日	室蘭市:室蘭入江運動公園
第17回北海道スポーツ少年団バレーボール交流大会	11月16日～17日	深川市:深川市総合体育館 他
第34回北海道スポーツ少年団剣道交流大会	11月23日～24日	札幌市:北海道科学大学体育館
第42回北海道スポーツ少年団スケート交流大会	1月17日～19日	釧路市:阿寒湖畔スケートリンク

令和元年度 日本スポーツ少年団ジュニア・リーダースクール

スポーツ活動やレクリエーションを通じて、地域や市町村で活動しているスポーツ少年団リーダーの資質向上を図ることを目的に、毎年道内4会場で開催します。

●実施管内:日高(道南)、後志(道央)、留萌(道北)、十勝(道東)

※詳細は各管内スポーツ少年団連絡協議会までお問い合わせください。

令和元年度 北海道スポーツ少年団指導者研修会

スポーツ少年団認定指導者に最新の日本スポーツ少年団の動向やスポーツ医科学の情報を提供し、認定員等スポーツ少年団指導者の資質向上を目指し、スポーツ少年団の一層の安全な活動と活性化をはかるために認定指導者等の再研修の場として道内4会場で開催します。

●実施管内:渡島(道南)・札幌市(道央)・上川(道北)・網走(道東)

※詳細は各管内スポーツ少年団連絡協議会までお問い合わせください。

令和元年度 北海道スポーツ少年団指導者研究協議会

スポーツ少年団指導者の資質・指導方法の向上・充実並びに組織的・統一的な指導体制の確立を図るため、スポーツ少年団活動の諸問題について意見交換及び競技を行い、北海道スポーツ少年団の充実・発展に寄与することを目的に開催します。

【期 日】 令和元年12月7～8日
【会 場】 北海道立総合体育センター



《昨年度の様子》

講演:
「子どものやる気を起こさせる指導者の一言」
～指導者・保護者のためのメンタルトレーニング～

講演者:
菊池 教泰 氏(株式会社デクプリール代表取締役)

研究協議 I:
①「新たなスポーツ少年団指導者制度」について
②「もっと生き生きさせるスポーツ活動」
～子どもたちにやる気を起こさせる指導方法～

各種案内

令和元年度北海道スポーツ少年団登録状況

令和元年度の登録数が確定いたしました。団数、団員数、役職員数を含めた指導者数のすべてにおいて減少しました。

年 度	市町村数	団数	団員数	指導者数	
				単位団	役職員
令和元年度	173	1,940	36,762	8,702	825
平成30年度	173	1,961	38,344	8,905	841
増 減	0	△21	△1,582	△203	△16

(令和元年10月末現在)

日本スポーツ少年団顕彰

日本スポーツ少年団顕彰要綱に基づき、10年以上にわたりスポーツ少年団の発展に貢献し、特に顕著な功績のある市町村スポーツ少年団と、10年以上にわたりスポーツ少年団の指導・育成に貢献し、特に顕著な功績のある登録指導者、並びに退任指導者に対し顕彰されるものです。推薦書の提出期限は、例年5月上旬頃となっております。積極的にご推薦くださいますようお願いいたします。

北海道スポーツ少年団表彰

みなさんの少年団に長年にわたり指導してくれている先生やコーチはいませんか?また、大会で入賞するなど顕著な功績を残したり、地域の中で奉仕活動している単位団はありませんか?そんな指導者や単位団に対して、私たち北海道スポーツ少年団は表彰を行っています。【北海道スポーツ少年団の登録が10年を経過している指導者(有資格者)や単位団】であれば表彰の対象になりますので、心当たりのある指導者や単位団がありましたら、自薦・他薦に関わらずお住まいの管内スポーツ少年団連絡協議会事務局までご連絡をお願いいたします。※10年の経過とは、平成21年度以前から登録をしている単位団及び指導者のことを指します。

【推薦書提出期限:令和元年7月31日(水)】締切後の受付については、北海道スポーツ少年団までご相談ください。

事務局紹介

●公益財団法人北海道スポーツ協会
生涯スポーツ課/北海道スポーツ少年団
(TEL:011-820-1706 / FAX:011-833-0705)

◇課 長 富樫 和弘 ◇課長補佐 小杉 英俊
◇主 任 鈴木 佐津紀 ◇主 任 小松 洋介
◇クラブアドバイザー 熊耳 雅美

●北海道スポーツ少年団 広報普及部会

小林 則幸 斎藤 文男 大滝 貴由樹
越谷 邦子 肥田 麻衣 渡邊 道太郎

～お詫び～
当初6月発行を目指していましたが、諸般の事情により発行が遅れたことをお詫び申し上げます。

●あなたのお住まいの管内スポーツ少年団連絡協議会の連絡先

石狩管内スポーツ少年団連絡協議会(北広島市) 011-372-0808
渡島管内スポーツ少年団協議会(福島町) 0139-47-3675
檜山管内スポーツ少年団連絡協議会(せたな町) 0137-84-5111
後志スポーツ少年団本部(蘭越町) 0136-57-6765
空知管内スポーツ少年団連絡協議会(岩見沢市) 0126-35-5129
上川管内スポーツ少年団連絡協議会(旭川市) 0166-51-4545
留萌管内スポーツ少年団連絡協議会(留萌市) 0164-42-2917
宗谷管内スポーツ少年団連絡協議会(稚内市) 0162-28-1111
網走管内スポーツ少年団協議会(北見市) 0157-61-7711
胆振管内スポーツ少年団協議会(伊達市) 0142-25-1662
日高管内スポーツ少年団協議会(日高町) 01456-2-6789
十勝スポーツ少年団本部(帯広市) 0155-22-8090
釧路管内スポーツ少年団連絡協議会(釧路市) 0154-31-2600
根室管内スポーツ少年団協議会(根室町) 0153-87-2004
札幌市スポーツ少年団(札幌市) 011-511-7787

セコマは北海道スポーツ少年団の皆さんを応援します。

セコマグループでは北海道スポーツ少年団様の活動を応援しています。年間の活動をまとめた広報誌(本誌)を全道のスポーツ少年団全員に配布するための支援や(55,000部)、北海道スポーツ少年団大会参加者のお食事、全道スポーツ少年団競技別交流大会(7種目)のスポーツドリンクなどを提供しています。これらの支援がスポーツに汗を流す青少年の皆様の一助となれば幸いです。

Secoma



北海道スポーツ少年団広報

Quality of Life
Hokkaido Junior Sports Clubs Association

「お願い」低学年のお子さんには、保護者の方が読んであげてください。

令和元年12月発行

発行者
北海道スポーツ少年団本部長 宇佐美 暢子
(Hokkaido Junior Sports Clubs Association)
〒062-8572 札幌市豊平区豊平5条11丁目1-1
北海道立総合体育センター内
TEL 011-820-1706 / FAX 011-833-0705
E-mail shoga@hokkaido-sports.or.jp

01 ATHLETE アスリート紹介

プロバスケットボールの19～20年Bリーグが始まりました。北海道にはレバンガ北海道があり、最高峰の1部(B1)で戦っています。昨季まで北海道に在籍し、今季から新天地で新たなスタートを切った選手もいます。七飯町出身で昨季まで北海道でプレーした野口大介選手(36)は今季、サンロッカース(SR)渋谷で新たなスタートを切っています。バスケットを通じての出会い、感謝の心を大切にしています。頑張る子どもたちへメッセージを送ってあげました。(取材=2019年4月)



LEVANGA HOKKAIDO

SR渋谷
プロバスケットボール



七飯町出身
野口大介 選手 (36歳)
(のぐち だいすけ)

Q 子どもの頃は?

「小学校時代はスキーに打ち込んでいて、バスケットボールは中学校に入ってから始めました。日体大時代にスキー実習があって、先生から「野口、今からでも五輪目指せるぞ」と言われ、その気になったことがあります(笑)。スポーツが好きでサッカーも好きだった。放課後みんなで楽しんだバスケも鬼ごっこも大好きな時間でした。」

Q 小学生の頃から身長(現在196センチ)は高かった?
「小学6年の時は175センチ、中学1年の身体測定で180センチ。高校1年で188センチ。大学2年まで、少しずつですが、身長は伸びていました。」

Q 高校は強豪校の東海大四に進学?
「1年時にインターハイで2位。1年からベンチ入りメンバーに入って決勝でも出場させてもらいました。」

Q 練習は厳しかった?
「初めでダンクシュートをできたのが高校1年生の時。周囲より遅かったです。僕の身長ならダンクはできると言われていたけれど、背は高くてむしろひよるでした。」



監督から、練習が終わったらギャラリイを走ってこい、見ている間はスッとスクワットをしていると指導され、監督から言われたことに対して負けたくないと思ってトレーニングをしていたらできるようになった。」

Q バスケットを続けていて良かったことは?
「いろいろありますが、出会いですね。妻(旧姓船引まゆみさん=元日本代表)とも、バスケットをしていなければ知り合うこともなかった。」

Q ふだん意識することは?
「プロでやっている以上、大変なことのほうが多い。試合で負けるのもそうですが、マッチアップしている相手にやられた、点を取られた悔しさのほうが多いからこそ、勝った時、相手を抜いてゴールを決めた時の喜びは大きい。小さいけれどそういう日々の喜びを見いだしてやっています。」

Q 子どもたちへメッセージをお願いします
「感謝の気持ちを忘れないでほしい。教えてくれる監督、先生。自分は、今があるのは両親のおかげだと思っています。高校は札幌、大学は東京に行かせてもらった。だからこそ親孝行のために頑張ろうと思った。スポーツを通じて人間性も高めていってほしいと思います。」

***** 子どもたちへメッセージをお願いします *****

帯広市出身
多嶋朝飛 選手 (31歳)
(たじま あさひ)

うまくなりたかったと思ったら、一生懸命練習すること。そして、今の皆さんは、心と身体をつくる重要な時期なので、練習と同じくらい、しっかりごはんを食べて、睡眠もしっかりとって、今しかない大切な時間を過ごしてください。

湧別町出身
関野剛平 選手 (25歳)
(せきの こうへい) (今季からSR渋谷でプレー)

英語の勉強を絶対にしておいた方がいいよ、と伝えたいです。プロバスケットボール選手を目指すうえでも、違う職業に就くにしても、自分の思いを伝える、相手の考えを聞く、どちらの場面でも絶対にプラスに働くので。

札幌市出身
内田旦人 選手 (23歳)
(うちだ あきと)

練習に真面目に取り組むことも必要だけど、練習以外の時間では、遊び心を持って、楽しんでプレーする時間も大切にしたいと思っています。楽しかった時間と記憶がプレーの幅も広げるし、後になって自分を助けてくれるので。

02 スポーツ少年団紹介

稚内柔道スポーツ少年団

柔道を通した青少年の健全育成を目的として1968年に結成した「稚内南部柔道スポーツ少年団」は、2018年に創立50周年を迎えたことを契機として、それぞれの子の心身の成長度合いに合わせて、柔道を中心とした様々な運動メニューを提供し、皆で楽しみながら長く継続していける「居場所づくり」に取り組んでいくことを新たな目標として掲げ、団体名も「稚内柔道スポーツ少年団」として2019年より新たなスタートを切りました。

現在、幼稚園児から中学3年生までの37名で活動しています。

具体的な活動としては、毎週2回の柔道の練習の他に、柔道本来の練習だけでは特定な部分の動きだけで、多様な動きを身につけることが出来ないことから、全身を使って楽しく身体を動かしながら、運動能力の向上を図ることを目的として、外部講師によるダンスや各種トレーニングを月2回取り入れたり、また、子どもが発達段階に応じて身につけておくことが望ましい動きを習得する運動プログラムとして(公財)日本スポーツ協会が開発した「アクティブ・チャイルド・プログラム」を毎週1回の活動で実施し、全身を使って楽しく遊ぶことを通して、一人ひとりの「できない」、「上手にできない」運動、動きを「できる」、「上手にできる」ようにしていくことを目標に取り組んでいます。

また、「子を通して親も学ぶ」をテーマに、親子で一緒にダンスやトレーニングに参加したり、親子で柔道を共有する場として親子柔道教室を開催しています。

これからも、多様な目的、志向、嗜好を持つ子供の気持ちや保護者の思いを尊重しながら、それぞれ違った個性や特性を持つ子供一人ひとりが主役として輝き、保護者も一緒になって楽しむことができるような取り組みを推進していきます。



03 《北海道スポーツ少年団リーダー会紹介》

みなさん、こんにちは!!
北海道スポーツ少年団リーダー会です!!
北海道スポーツ少年団リーダー会は少年団活動を通して、もっとスポーツを楽しんでもらいたい!スポーツに興味を持ってもらいたい!という16歳～22歳の学生や社会人などの男女が集まって活動をしています。リーダー研修会や少年団大会、各競技別交流大会でピンクや黄色のポロシャツを着ている人を見たことはありますか?それが私たち北海道スポーツ少年団リーダー会です!

主な活動は、研修会の企画・運営、各競技別交流大会での司会進行や交歓交流を行っています。その内容などは、月1回の定例会の中で行われますが、定例会では話し合いだけではなくリーダー会同士での交流も行っているため、楽

しい雰囲気で行っています!定例会は札幌の北海きたえーるで行われていますが、交通費も支給されるため遠くの地域の人でも参加しやすいです!

その他に、OB・OGの方々とも交流を行って親睦を深めるなどリーダー会以外との関わりを持つことで、普段の学校生活では経験のできない、楽しみながらもタメになる活動がたくさんあります!

そこにあなただけ、ぜひ北海道スポーツ少年団リーダー会に入会して私たちと楽しく活動してみませんか?会員はいつでも募集をしているので少しでも興味がある人は、少年団の先輩や先生に聞いてみてください。たくさんのお入会お待ちしております!!

主な活動内容

◎北海道スポーツ少年団大会の企画、運営
◎北海道スポーツ少年団リーダー研修会の企画、運営
◎ジュニアリーダースクールの運営補助
◎月1回の定例会 など...



競技別交流大会の司会もやります!



盛り上がった交歓交流会☆

令和元年度 北海道スポーツ少年団リーダー研修会

北海道内のスポーツ少年団の活動で活躍している中・高校生リーダーを一室に集め、リーダーとしての資質の向上を目指すことを目的に開催しています。本研修会は北海道スポーツ少年団リーダー会が企画および運営を行っています。

【期 日】 令和元年12月26～27日 1泊2日
【会 場】 北海道立総合体育センター



グループワーク



スポーツ活動

☆リーダー会への運営補助などの依頼、入会の問い合わせ先☆ 公益財団法人北海道スポーツ協会 生涯スポーツ課/北海道スポーツ少年団
〒062-8572 札幌市豊平区豊平5条11丁目1-1 北海道立総合体育センター内 TEL:011-820-1706

大会名	競技結果
第33回北海道スポーツ少年団軟式野球交流大会 (7/14～16 旭川市:旭川ドリームスタジアム)	同時優勝:静内ホワイト・スターズスポーツ少年団(静内町) 岩見沢美園スターズスポーツ少年団(岩見沢市)
第42回全日本U-12サッカー選手権大会北海道大会 (10/6～8 苫小牧市:苫小牧緑ヶ丘公園サッカー場)	優勝:北海道コンサドーレ札幌U-12(札幌市)
第16回北海道スポーツ少年団バレーボール交流大会 (11/17～18 深川市:深川市総合体育館 他)	男子優勝:遠別イーグルススポーツ少年団(遠別町) 女子優勝:釧路鶴野エーススポーツ少年団(釧路市)
第33回北海道スポーツ少年団剣道交流大会 (12/1～2 札幌市:北海道科学大学体育館)	団体戦優勝:帯広市剣道スポーツ少年団選抜 男子個人戦優勝:島地 龍(天塩剣道スポーツ少年団) 女子個人戦優勝:野崎 菜(札幌若草少年剣道スポーツ少年団)
第1回北海道スポーツ少年団バドミントン交流大会 (7/21 札幌市:北海道立総合体育センター)	参加者数:333名
第41回北海道スポーツ少年団スケート交流大会 (1/11～13 釧路市:阿寒湖畔スケートリンク)	参加者数:186名



第33回北海道スポーツ少年団軟式野球交流大会

道内各地の予選を勝ち抜いた16チームが旭川ドリームスタジアム(旭川市)に集まり、全国大会への切符をかけて熱戦が繰り広げられました。

大会2日目は、前日からの強い雨により中止となったことにより、3日目の最終日は準決勝に勝利した静内ホワイト・スターズスポーツ少年団と岩見沢美園スターズスポーツ少年団の2チームが同時優勝となりました。

また、全国大会に出場するチームは大会規定による監督代行が行われ、静内ホワイト・スターズスポーツ少年団に決定しました。

《全道大会優勝インタビュー!!》

●静内ホワイト・スターズスポーツ少年団／横井 勇之介くん

5年、6年生が中心となってよく頑張ったと思います。ベンチの仲間、スタンドの応援や家族に感謝したいと思います。全国大会では、ひとつひとつ勝つことを考えがんばりたいと思います。

●岩見沢美園スターズスポーツ少年団／長崎 陽斗くん

全道大会という、どのチームもレベルの高い中、しっかりと勝ち抜くことが出来たことでチームの自信となりました。



静内ホワイト・スターズスポーツ少年団



岩見沢美園スターズスポーツ少年団

第33回北海道スポーツ少年団剣道交流大会

12月1～2日の2日間で本大会が行われ、全道各地から団体29チーム、個人60名(男子30名、女子30名)が北海道科学大学体育館(札幌市)に集まり、全国大会への切符をかけて熱戦が繰り広げられました。



団体戦優勝:帯広市剣道スポーツ少年団選抜

《全道大会優勝インタビュー!!》

●団体戦:帯広市剣道スポーツ少年団選抜／福田 耕太郎くん
予選からみんなで協力して戦った。この勢いで全国大会も頑張りたい。



男子個人戦優勝:島地 龍くん



女子個人戦優勝:野崎 菜さん

●女子個人戦:札幌若草少年剣道スポーツ少年団／野崎 菜さん
全道大会での優勝は初めて。小学6年の時に、札幌のメンバーとして団体戦で全国3位。自信を持って臨んで、団体戦以上の成績を目指し頑張る。

第48回北海道スポーツ少年大会は、道内の様々な競技のスポーツ少年団員が集まり総勢72名が積丹町B&G海洋センターにて、天候にも恵まれ大変充実した2泊3日の交流となりました。

【第48回大会の様子】

1日目

1日目は、釧路市出身で陸上競技女子4×100mリレー現日本記録メンバーの北風沙織さんと一緒に体を動かしながら鬼ごっこや走り方教室などアスリートプログラムを行い、夕食は屋外で班ごとに役割を決めながらジンギスカンを楽しみました。



①積極的に沢山の団員と交流しましょう!

14:00～ 開会式・オリエンテーション (写真①)

14:30～ アスリートプログラム (写真②・③)

活動「走り方教室」
講演「スポーツから学んだこと」
講師/北風 沙織氏
(北海道ハイテクアスリートクラブ)



③ミニハードルを素早く駆け抜けよう!

17:00～ 班別ミーティング・班旗作り (写真④・⑤)

17:30～ 野外炊飯「ジンギスカン」 (写真⑥・⑦・⑧)

19:30～ 講義「登山についての心構え」

20:30～ 自由時間



⑥夕食は屋外でジンギスカン!



⑦(株)セコマ様からおにぎりや飲料水などたくさんの提供をいただきました。



②アスリートプログラムの講師は北風沙織さん



④班ごとに分かれ自己紹介から。



⑤班旗作り!みんなで協力して作成しました。



⑧みんなで美味しかったです!

2日目

2日目は、標高1,255mの積丹岳に登山を行い、険しい山道を登りながら、無事に山頂まで全員が到着することができました。夕食は各自で井ぶりがはんを持ちながら、カレーなど様々な具材を井ぶりに入れるどんぶりバイキングを体験し、何杯もお替りする団員たちに指導者も驚いていました。

8:30～ 登山「積丹岳」 (写真⑨・⑩・⑪・⑫)



⑨積丹岳に元氣よく登山!

11:30～ 山頂到着

17:00～ 夕食「どんぶりバイキング」 (写真⑬・⑭)

20:30～ 自由時間



⑪山頂に到着!



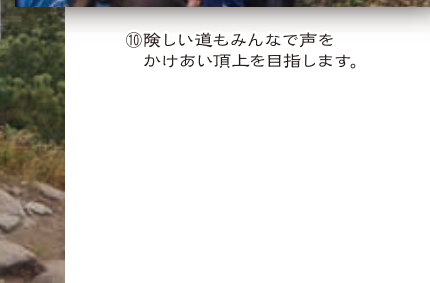
⑬夕食はどんぶりバイキング



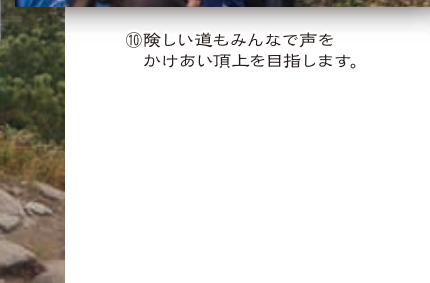
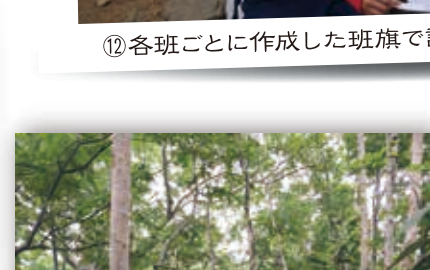
⑭豊富なメニューで何杯もお替りしました!



⑩険しい道もみんなて声をかけあい山頂を目指します。



⑫各班ごとに作成した班旗で記念撮影!山頂からの景色が綺麗でした。



⑬最後にみんなで記念写真(^_^)v

3日目

3日目は、体育館にて班別対抗大会を行い、全員怪我無く終了しました。

9:00～ 班別対抗大会 (写真⑮)

11:00～ 閉会式 (写真⑯)



⑮班対抗リレー競争

●北海道スポーツ少年大会とは
北海道内の様々な競技の団員が一堂に集まり、スポーツ活動と集団生活を通して心身の鍛錬やリーダーとしての資質の向上を図ることを目的に開催しています。北海道スポーツ少年団の中で一番歴史のある交友交流大会です。



⑯

日独スポーツ少年団同時交流は、昭和49年(1974年)から行われている青少年の国際交流事業です。両国の夏休み期間中、スポーツ活動を中心とする民泊を取り入れたグループパートナー方式で、相互の文化・生活・習慣を体験する国際交流です。今回、北海道からは指導者1名、団員5名が派遣され、受入は札幌市・留萌市・枝幸町にて指導者1名、団員6名を受け入れました。

派遣

H30.7.31～8.17 16泊18日

指導者:中村 彩香
団員:長沼 伶知 前山 叶 石井 斗 小野 恵里香 池田 大夢

●ハンブルグ
●ブレーメン
●ドレスデン
●ライプツィヒ
●フランクフルト
●マイニンツ
●ミュンヘン

人口:248万人 面積:29,485.63km²
州都はポツダム。ブランデンブルク州はベルリン市を取り囲んでいる。

コトブススポーツセンター見学/友好スタジアム見学/スイミング/ブランデンブルク州議会見学/カヌー/スポーツ活動/コトブススポーツ連盟と交流/サッカー観戦

ベルリン

人口:352万人 面積:891.85km²
ドイツの首都であり、文化や政治、メディア、科学の世界都市である。

シュパンダウ城塞見学/ボルダリング/旧帝国議会議事堂見学/ブランデンブルク門、環境庁見学/チェックポイントチャーリー見学/涙の宮殿見学/新美術館訪問/ベルリンオリンピックスタジアム見学/オリンピック公園見学

様々なアクティビティドイツ団とのにも挑戦

ドイツ団の様子

沢山の方々にお世話になりました!

どんな人がドイツへ行けるの?

【国 籍】日本スポーツ少年団シニアリーダー認定者(平成30年度認定見込者を含む)または所定の活動単位取得者(計20単位以上)または北海道スポーツ少年団団長により特別に推薦され、かつ1995年4月2日～2004年4月1日生まれ(派遣年度に16歳～24歳の誕生日を迎える者)の平成30・31年度登録者。但し、申込み多数の場合は、シニアリーダー認定者を優先する。また、これまでに日本派遣団として海外派遣経験のある団員についても参加を認める。なお、本人の意向を重視したうえで、当該グループ以外の所属として決定することもある。

【派遣先】日本スポーツ少年団有資格指導者(認定育成員:認定員)で、原則として65歳以下の平成30・31年度登録指導者(役職員登録者を含む)。今後もスポーツ少年団指導者として活躍できる若手指導者が望ましい。また、これまでに日本派遣団として参加実績のある指導者についても参加を認める。

受入

H30.7.24～8.9 16泊17日

指導者:スヅケ トースタン
団員:アンガーマン・ティム ミュラー・ベノ メンツェル・エメリ スコウロンスキー・ララ・ヘマン・ディルマン ミュラー・ヘンリケ

通 訳:丸山 達也

人口:1,946,313人 面積:1,121.26km²
全国の市の中で5番目の人口を有しており、北海道全体の人口の約3割強(約36%)を占めている。

(公財)北海道スポーツ協会訪問/わくわくCOLLEGE jr 文京台スポーツ少年団とタグラグビー体験/白い恋人パーク見学/大倉山ジャンプ競技場・大通公園見学/北海道神宮/留萌どんとろ祭り見学/旭山動物園見学/宗谷管内スポーツ少年大会参加/剣道・柔道体験

札幌市

人口:1,946,313人 面積:1,121.26km²
全国の市の中で5番目の人口を有しており、北海道全体の人口の約3割強(約36%)を占めている。

(公財)北海道スポーツ協会訪問/わくわくCOLLEGE jr 文京台スポーツ少年団とタグラグビー体験/白い恋人パーク見学/大倉山ジャンプ競技場・大通公園見学/北海道神宮/留萌どんとろ祭り見学/旭山動物園見学/宗谷管内スポーツ少年大会参加/剣道・柔道体験

第46回日独スポーツ少年団同時交流の受入先は??

(受入日程)令和元年7月25日～8月6日(木) 16泊17日

(受入市町村)札幌市、帯広市、釧路市